

平成29年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域		
講習の名称	【選択】行動面の問題を抱える児童生徒への支援		
開設日	平成29年7月17日(月)	講習時間	6時間
主な受講対象者	全教員	受講人数	120人
講習の形態	対面授業	会場	佐賀大学:教養教育大講義室
担当講師	久野 建夫		
講習のねらい・到達目標	<p><ねらい> 全国調査の結果、行動面の問題を抱える児童生徒は4%を超える。多動、パニック、解離症状、愛着障害から、他害、自傷、反抗挑戦行動、反社会的行為に至るまで多彩な問題が見られる。これらの問題について、自閉スペクトラム症を基盤とするものとそれ以外に分け、それぞれどのように対応したらよいか、対処の方策を講義する。また、偏食、栄養摂取に関わる問題についても取り上げる。</p> <p><到達目標> 1. 自閉スペクトラム症の概念と特性について具体的に説明できる。2. 自閉スペクトラム症を持つ児童生徒の行動変容について説明できる。3. 反抗挑戦行動の原因と対応について説明できる。</p>		
講習内容	<p>行動面の問題を抱える児童生徒について、自閉スペクトラム症を基盤とする群と非自閉症群に分け、前者に対する「自閉症行動の理解と対処の7つ道具」、後者に対する「行動障害の3水準対処」という方策を紹介する。学習指導要領、特に自立活動各項目をこの視点でとらえ、関係諸機関との連携を含めて述べる。対面授業。映像資料を用いる。食事摂取の問題も触れる。</p>		
評価方法・基準	成績評価は、試験の成績や講習への出席状況から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
	認定試験に関して	資料の持ち込み (可)	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00~10:30 (90分)	久野 建夫	自閉スペクトラム症を基盤とした問題行動	
II 10:45~12:15 (90分)	久野 建夫	自閉スペクトラム症を持つ児童生徒の行動変容	
12:15~13:15	昼休み		
III 13:15~14:45 (90分)	久野 建夫	自閉スペクトラム症以外を基盤とした問題行動とその対処	
IV 15:00~16:30 (90分)	久野 建夫	まとめ、筆記試験	
持参するもの	特になし		
予習について	特になし		
受講上の注意	<p>特別な配慮を要する受講者はあらかじめ申し出ること。 H28年度の講習「【選択】行動面の問題を抱える児童生徒への支援」と内容が重複します。</p>		